

# 利賀の水音

第 30 号  
2018年3月  
利賀ダム工事事務所  
安全対策協議会



H30.1.12 庄川橋梁

## 1.はじめに

3月に入り日差しも春めいてきました。長かった冬もまもなく終わろうとしています。

皆様方には、国土交通行政及び利賀ダム建設事業の推進にあたり、特段のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年1年を振り返ると利賀では、「上百瀬の地滑り」、「台風の豪雨による利賀の孤立」、「1月から続いた大寒波・大雪」と自然災害が猛威を振るった1年でした。その中で、昼夜を問わず、復旧活動等を実施し、地元の皆様の日々の生活を守っていただいた地元建設業の皆様には改めて敬意と感謝申し上げます。

利賀ダム建設事業では、1年間無事故で工事・業務を完了することができました。これも会員の皆様の、常日頃の安全対策の賜物と感謝申し上げます。

また、10月15日には、「利賀ダム建設現場をより身近に感じることを目的に、「建設中の豆谷橋梁」を地元の皆さんに初めて渡っていただくイベントを開催し、利賀ダム安全対策協議会の会員の皆様にもご協力いただき、地元の皆様と楽しい1日を過ごすことができました。

利賀ダムの現場は地形が急峻であり、現場条件も厳しい中で工事・業務を実施していますが、利賀ダム工事事務所安全対策協議会としては、工事現場周辺や場内に対する安全確保を第一に取り組み、二度と事故を起こさないように安全管理をより一層徹底いたします。

地域にとって有益で品質の高い社会資本整備を実施してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

利賀ダム安全対策協議会会長 山田 幸男

## 目 次

1. はじめに
  2. 利賀ダム見学イベント
    - (1) 湖面橋から紙飛行機とばし
    - (2) 巨大パズルを完成させよう
    - (3) 高所作業車体験乗車
    - (4) 利賀ダムカレー品評会
  3. 安全対策協議会の活動
    - (1) 安全パトロール
    - (2) 安全施工研究発表会
  4. 工事現場から
- ★コラム：利賀のいいところ再発見！

## 2.利賀ダム見学イベント

10月15日(日)に実施した当イベントは、「利賀地域の子供から大人までが普段は近くで見ることができない利賀ダム建設事業の現場に立ち入り、ダムをより身近に感じること」を目的として、地元団体(利賀ダム連絡協議会、利賀ダム建設口山地区対策協議会、利賀地域児童生徒育成会)、南砺市、利賀ダム工事事務所及び当安全対策協議会が開催の準備や当日の運営を行いました。

当日はあいにくの小雨模様でしたが、70名もの地元の方々にお集まり頂きました。将来を担う児童生徒17名も元気に参加し、「来年も参加したい!」と大変うれしい感想を頂きました。

### ★ 湖面橋から紙飛行機とばし

自然に優しい紙を使って自由に飛行機を折り、湖面橋からみんなで飛ばしました。上手く風に乗った紙飛行機は、5分以上も飛んでいました。

紙飛行機を  
制作中



紙飛行機が  
完成



いざ  
フライト!



## 2 巨大パズルを完成させよう

湖面橋で紙飛行機を飛ばした後は、建設中の豆谷橋梁で巨大パズルに挑戦しました。どんな絵ができてあがるのか児童生徒も大人も一緒に考えながらピースをつないでいき、あっという間に完成！組み立てた後は高さ20mの高所作業車から全員集合の記念撮影を行いました。



このパネルは  
どこかなあ

きっと  
ここだよね～

そだね～



イベント時は塗装工事中のため、アーチ部には足場とブルーのネットが設置されていました。豆谷橋梁はH30年春頃に完成の予定ですが、みんなで作った巨大パズルは思い出となり、この橋を渡るたびに思い出すことでしょう。



▲パズルのデザイン



### 3 高所作業車体験乗車

今回のイベント直前に豆谷橋梁のコンクリート床版工が完了し、歩いて橋を渡れる様になりました。イベントに参加された児童生徒も大人も、高所作業車から完成した巨大パズルを確認したり、普段見慣れた景色をいつもとは違う高所作業車から眺めたことで、改めて利賀の雄大な自然の美しさに感動していたようです。



いい眺めだなあ



高所でも平気！  
笑顔でピース！



両手で手すりをがっちりつかむ人も…

高所作業車は、約20mの高さまで上がりました。参加された皆様に自然に溶け込むアーチ橋の大パノラマを楽しんで頂きました。



## ★ 4 利賀ダムカレー品評会

会場を上村公民館(旧利賀小学校)に移し、「利賀ダムカレー品評会」を行いました。

全6チームがエントリーし、利賀ダム工事事務所「利賀ダム♡ラブ」チームとして参加しました。それぞれが地場産食材を使って趣向をこらした利賀ダムカレーを制作し、イベントに参加した皆さんの投票で「これぞ利賀ダムカレー！」と言うにふさわしい一品を選びました。

厳正なる開票作業の結果、第1位に輝いたのは、ダム放流をそばで表現し、地場産野菜の素揚げをカレー(貯水池)に散らした、チーム「やっぱりそばが好き」の利賀ダムカレーでした。星屑のように見えたが、実はダム湖に浮かぶ塵芥を表現したんだそうです。また、地場産野菜でダム湖を泳ぐおしどりを表現した「チーム利賀」の利賀ダムカレーが2位に選ばれました。

今回はエントリーしたチームだけでなく、イベントに参加した皆さんもダムカレーを制作・試食することができ、会場は大いに盛り上がりました。この品評会がきっかけとなり、早く利賀村の新たな名物として「利賀ダムカレー」が定着してほしいと思っています。



食材選び。どんなの作ろう？



我ら「利賀ダム♡ラブ」チームのカレー。優勝なるか…！？



ダムカレー、出揃いました！！



品評＆投票。どれがいいかな？



最後は試食。うん、おいしい！！



★★★★優勝★★★★  
「やっぱりそばが好き」チーム！



★★★★準優勝★★★★  
「チーム利賀」

### 3.安全対策協議会の活動 —— (1) 安全パトロール

11月21日(火)に第7回安全パトロールを実施しました。

対象工事は、「豆谷橋梁上部その2工事」と「長崎地区舗装受託工事」の2カ所であり、安全対策協議会の会員(12名)でパトロールしました。

#### 豆谷橋梁上部その2工事



パトロール当日はすでに雪でうっすら白かったため、積雪時における通路の安全確保や転倒防止対策の追加など冬期の安全管理について確認しました。



#### 長崎地区舗装受託工事



現場の柵の外側は高さ5m以上の擁壁となっており、転落事故の危険が大きいため、手すりや階段の開口部の対策や、幅の狭い現場に多くの機械や作業員が錯綜するため、現場の整理・整頓・清掃について確認しました。



### 3.安全対策協議会の活動 —— (2) 安全施工研究発表会

2月21日(水)に利賀ダム工事事務所会議室で第11回安全施工研究発表会を開催しました。参加者は36名でした。

会長の挨拶の後、6題の報文発表が行われました。全ての発表が、工事内容を知らない方にも分かりやすい内容となっておりました。厳正な審査の結果、最優秀賞に(株)藤井組藤原さんが発表した「急峻な山間地における現場条件に即した安全対策について」、優秀賞にMMB・宮地JVの西村さんが発表した「施工管理の工夫による床版コンクリートの品質と安全性の向上」が選ばれました。

新技術や安全対策に対して活発な質疑応答が交わされ、今後の工事にも活かされる有意義な研究発表会となりました。報文発表に続き「事故再発防止に向けて」と題し、協議会幹事長から北陸地方整備局管内の事故事例が報告され、更なる安全施工への取り組みに関する情報共有を図りました。



会長による開会の挨拶

報文名	受注者	発表者
急峻な山間地における現場条件に即した安全対策について	(株)藤井組	藤原 昌章
横坑工に伴う仮設計画等の工夫	中山工業(株)	横倉 健二
床版工の施工管理と安全管理活動の工夫について	笹嶋工業(株)	沼田 雅之
施工管理の工夫による床版コンクリートの品質と安全性の向上	MMB・宮地JV	西村 匡介
床版工事における課題と対策について	川田工業(株)	大井 祥之
新技術を活用した安全対策及び施工管理の省力化	(株)藤井組	鴨野 享



▲会場風景



▲報文発表



▲授賞式



最優秀賞／(株)藤井組 藤原 昌章さん(中央左側)  
優秀賞／MMB・宮地JV 西村 匡介さん(中央右側)



副会長による閉会の挨拶  
(笹嶋工業 代表取締役社長)

## 4.工事現場から

会社名:MMB・宮地JV

工事名:利賀ダム庄川橋梁上部工事

### 工事の進捗

平成27年に補剛桁(A1~P2)の架設、ケーブルクレーン設備の設置、平成28年にアーチ、補剛桁(P2~P3)の架設を行いました。昨年は、右岸側補剛桁(P3~A2)の架設、床版工事、足場解体まで無事終了することが出来ました。来年度は、舗装工事等を行い工事完了予定です。



▲H29年12月末全景



監理技術者:西村 匡介／趣味:ドライブ、食べ歩き

利賀村で仕事を始めて3年が経過しました。豊かな自然と美味しい食べものが豊富な中、楽しく仕事をしています。本工事は工事終盤となりましたが、安全第一で現場全員一丸となり、工事完了まで努力致しますのでご協力のほど宜しくお願いします。

会社名:川田工業(株)

工事名:利賀ダム豆谷橋梁上部その2工事

### 工事の進捗

平成27年5月から現場工事に着手して丸3年経ちました。H27年度は補剛桁の送出架設完了まで、H28年度はトラベラークレーンによるアーチ架設完了まで、H29年度は設備解体と床版・橋面工の完了までと推移し、昨年末全ての作業が完了しました。現在、来春の完成検査に向けて本社(南砺市)にて書類作成等の作業を進めています。



▲豆谷展望台駐車場からの眺め



監理技術者:仲谷 洋／趣味:旅行、ドライブ

本工事は毎年1月~3月は、積雪のため工事中止期間がありました。そのため、年度終わりには必ずここまで完了させなければならない目標が設定されており、そこをクリアする重圧との闘いでした。結果的には毎年、何とか目標を達成した状態で越冬することができ、作業員一同安堵しております。ひとえに近隣の皆様の工事へのご理解の賜物と感謝いたします。



会社名: 笹嶋工業(株)  
工事名: 長崎橋床版工他受託工事

## 工事完了

平成27年度までに前工事にて、上部架設まで施工済でした。本工事は、床版・アスファルト舗装・高欄・踏掛版等を施工し、12月に無事故で完成しました。



▲長崎橋完成(H29.10月撮影)



監理技術者: 天野 吉昌 / 趣味: 読書、ランニング

地元関係者の皆様のご理解・ご協力のもと12月20日をもちまして、無事故無災害で工事を完成させる事ができました。心から感謝申し上げます。

H30年5月開催の利賀天空トレイルランに参加予定です。利賀村の大自然を満喫しながら完走を目指し楽しみたいと思います。

会社名: (株) 藤井組  
工事名: 平成28年度仮設ヤード造成工事

## 工事完了

5月上旬から現場に着手し、12月までにヤード造成(写真参照)、対策工1(工事用道路の拡幅)を無事故無災害で完成しました。



▲ヤード造成(路体盛土工1,100m<sup>3</sup>・補強盛土工2,100m<sup>3</sup>)



現場代理人: 西部 哲也 / 趣味: フィッシング

昨冬の融雪による法面崩壊、8月の大雨による法面崩壊、10月下旬の台風による工事用道路の斜面崩壊等がありましたが、無事故無災害で施工することができましたことは、地域住民の皆様ならびに工事関係者の方々のご協力のおかげだと思っております。約半年の工事期間でありましたが、誠にありがとうございました。

会社名: 中山工業(株)

工事名: 平成29年度利賀ダム工事用道路他維持修繕工事

## 工事の進捗

維持工事は、利賀ダム工事事務所管内一円を施工範囲として、5月より随時各所で作業を行い、進捗率は95%(2月末現在)です。現在は除雪作業を行っています。



▲横抗工掘削前



▲横抗工完了



現場代理人: 横倉 健二 / 趣味: ドライブ(道の駅巡り) 70歳までに1,134駅走破が目標

最大の課題であった調査横抗の掘削を、無事故無災害で完成させる事ができました。関係各位の皆様から感謝申し上げます。

会社名: (株) 藤井組

工事名: 利賀ダム工事用道路長崎地区舗装受託工事

## 工事の進捗

12月末までに、排水構造物、擁壁工、路床盛土工が完了しました。3月にアスファルト舗装を施工し、3月下旬工事完了予定となっております。



▲路床盛土転圧状況



現場代理人: 鴨野 享 / 趣味: プロレス観戦

今後とも安全第一で工事を進めていきますので、地域住民並びに工事関係者の皆様方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力の程よろしく申し上げます。

会社名：(株)横河ブリッジ

工事名：利賀ダム工事用道路ウシクルビ谷橋上部受託工事

## 工事の進捗

3ヶ年国債工事ですが、今年度は、鋼トラス橋の鋼材479.8tを購入し工場製作に着手しました。次年度は製作及び架設を行います。最終年度は、上部工の架設が完了いたします。



▲シクルビ谷(H29.12.22撮影)



現場代理人：佐藤 了／趣味：読書、散歩

上部工の架設は、ベント併用トラベラークレーン工法で架設いたします。現場での最初の工事はベントの基礎です。地元の皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。



利賀のいいところ  
再発見👁️👁️!

## 上村地区のそば会に参加しました!!

去る2月4日の日曜日に上村地区でそば会が開催されるとのお話しをいただき、利賀ダム工事事務所から有志7名(子供2人含む)で参加させていただきました。

8時30分頃に上村公民館に到着したら、そこはそば打ちの真っ最中!我々も上村地区のそば打ち名人の方々からご指導いただき、そば打ちを体験させていただきました。

棒でそばを伸ばして、伸ばして…。(あれ?形がえらいびつになっちゃった。)伸ばしたそばをブロックに切って、切って…。(あっ。曲がっちゃった!)など、名人からの教えを忠実に再現できないところがそば作りの難しいところです。(なお、当日はTSTとなみの取材があり、この会場の模様が放映されたようです。)



「うまい蕎麦を作るためには!」  
名人より丁寧なご指導をいただきました

いよいよ11時30分からそば会が開催になりましたが、上村地区のほぼ全員が来られたのではないと思うほど大勢の皆さまが会場に来られ、お酒を飲みながら、打ち立てのそばに舌鼓みを打ちました。

やはり打ち立てのそばはうまい!どんどんおかわりが進んでしまいます。(結果、7杯もいただいてしまいました。)

地区の方にお聞きしましたら、年2回くらいしかそばを打たないとのことですが、名人の方々から若い人たちへそば打ち技術の伝承が行われ、こういった地域の会に地区のみみなで参加していくことが未来に向けて続いていることに大変感銘を受けました。

また是非参加させていただければ幸いです。今回参加させていただいた上村地区の皆さまに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



トントントン…。  
リズムカルなそば切り



おいしいおそばができました!

▼ 利賀の水音について、お気づきの点等は、下記までご連絡下さい。

### 利賀ダム工事事務所安全対策協議会

#### ■事務局:利賀ダム工事事務所 工事課

〒939-1363 富山県砺波市太郎丸1-5-10

[TEL]0763-33-4799/[FAX]0763-33-0271/[e-mail]toga@hrr.mlit.go.jp

#### ■ございしよ利賀(監督員詰所)

〒939-2507 富山県南砺市利賀村201

◆利賀ダム工事事務所ホームページにて工事の進捗状況を発信中です◆

[URL]<http://www.hrr.mlit.go.jp/toga/index.html>

引き続き地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

